

さまざまな市の仕事

地方公共団体(都道府県、市町村)は、県民・市民生活にかかわりの深いさまざまな仕事をしています。

北九州市も、戸籍・住民登録、学校などの設置・管理、公園などの建設・管理、清掃、社会福祉、消防、水道・交通などの公営企業の経営など、市民に身近で、欠かすことのできない仕事をしています。

また、北九州市は政令指定都市であるため、福岡県に代わり、高齢者や児童の福祉、保健医療、都市計画などの仕事も行っています。

市税はなぜ必要か

北九州市がこのような「公共サービス」や「公共施設」を提供するためには、多くの経費がかかります。その経費をみんなで負担しているのが市税です。

市民のみなさん一人ひとりが、北九州市の主人公として、市政に積極的に参画するとともに、必要な経費も負担することによって市政が支えられています。

その意味では、市税は市民としての会費のようなものと言えます。

●さまざまな市の仕事

●市税はなぜ必要か



■高齢者や児童の福祉
保健医療などの充実



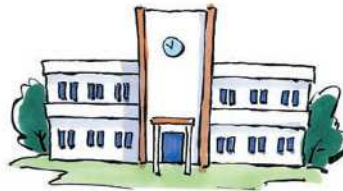
■病院、急患センター
などの運営・管理



■地域経済の振興や
門司港レトロ地区などの観光の振興



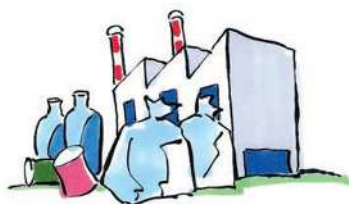
■住宅、公園、道路、港湾、空港
などの建設・管理



■学校、図書館、美術館、博物館
などの設置・管理



■戸籍、住民登録といった
市民サービスの実施



■ゴミの適正処理とリサイクル
環境保全対策など



■水道、交通などの
公営企業の経営



■消防、救急活動などの
市民の安全・安心対策